ふそうエアロスターの電気装置（インバータ）のリコールについて

ふそうエアロスターの電気装置（インバータ）について、平成 26 年 2 月 18 日に下記のリコールを国土交通省に届け出ました。ご愛用車の措置について、販売会社から早急にご連絡・ご相談をさせていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

ユーザの皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますことを、心よりお詫び申し上げます。

リコール届出番号	3309	リコール開始日	平成 26 年 2 月 19 日
不具合の部位（部品名）	電気装置（インバータ）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	大型路線バスのハイブリッド車において、電流の変換装置であるインバータの耐久信頼性が不足しているものがある。そのため、インバータ破損により車両駆動用モータや補機用モータが作動せず、ハイブリッドシステム警告灯の点灯、出力低下が発生し、最悪の場合、走行不能、パワーステアリング機能不良となるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、インバータ電気回路にヒューズを追加するとともに、ハイブリッドシステム制御ＥＣＵのプログラムを変更し、また、インバータ冷却系水ポンプ用リレーを新品に交換する。 インバータについては、適正な時期に定期的に新品に交換する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号 の範囲及び製作期間	リコール 対象車の台数	備考
三菱	BJG-MP37TK	「ふそう ｴｱﾛｽﾀｰ」	MP37TK-25002～MP37TK-26002 平成 20 年 6 月 10 日～平成 22 年 7 月 7 日	3	ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ ﾊﾞｽ
	BJG-MP37TM		MP37TM-25002～MP37TM-26012 平成 20 年 1 月 7 日～平成 22 年 3 月 17 日	33	
	（計 2 型式）	（計 1 車種）	（製作期間の全体の範囲） 平成 20 年 1 月 7 日～平成 22 年 7 月 7 日	（計 36 台）	

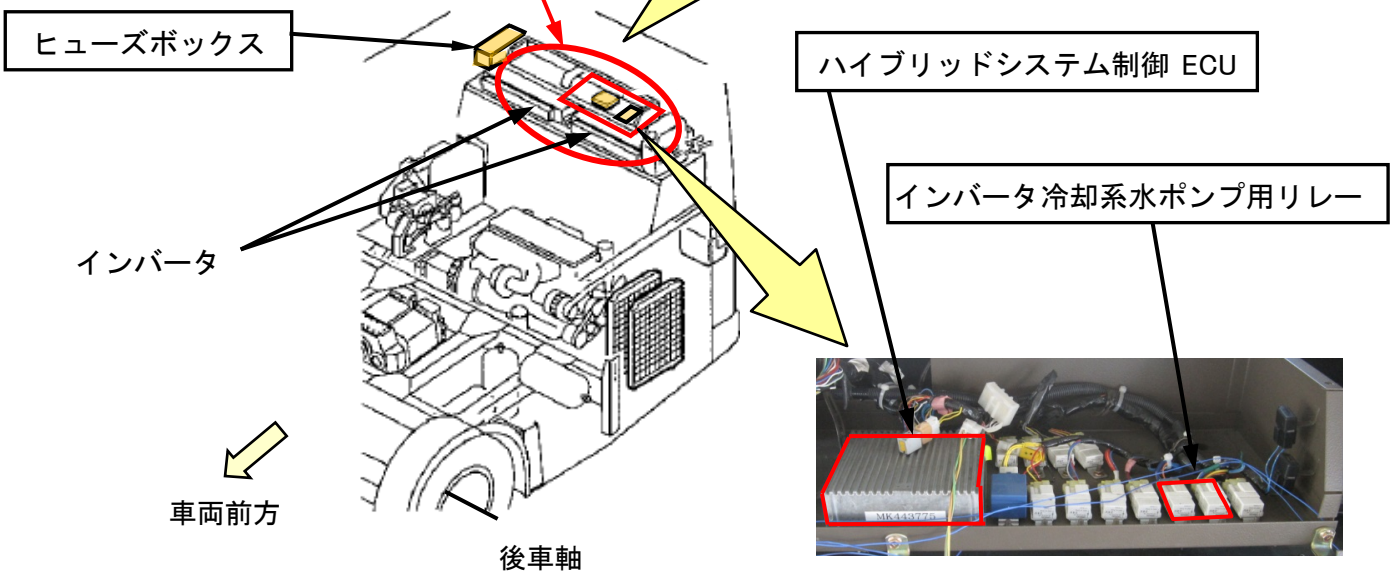
【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。

リコール対象車の主要諸元

車名	型式	通称名	種別・用途	車体の形状	原動機の型式 （総排気量（CC））	備考
三菱	BJG-MP37TK BJG-MP37TM	「ふそう ｴｱﾛｽﾀｰ」	普通・乗合	ﾘﾔｰｴﾝｼﾞﾝ	4M50-N10 (4,899)	ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ ﾊﾞｽ

改 善 箇 所 説 明 図





大型路線バスのハイブリッド車において、電流の変換装置であるインバータの耐久信頼性が不足しているものがある。そのため、インバータ破損により車両駆動用モータや補機用モータが作動せず、ハイブリッドシステム警告灯の点灯、出力低下が発生し、最悪の場合、走行不能、パワーステアリング機能不良となるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、インバータ電気回路にヒューズを追加するとともに、ハイブリッドシステム制御ＥＣＵのプログラムを変更し、また、インバータ冷却系水ポンプ用リレーを新品に交換する。

インバータについては、適正な時期に定期的に新品に交換する。

注　：□は、追加部品および変更部品を示す。

識別：作業完了車には、車両左後方点検リッド裏の位置に「HB147」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。